SIRC 「県南技研だより」
South Iwate Research Center of Technology
２０２３年　１２月　第２２５号
発行：岩手県南技術研究センター

News

第17回企業情報交換会inいちのせき 出展企業募集開始！

＊出展ガイドライン、申込用紙は県南技研HPからダウンロードをお願いいたします

企業情報交換会inいちのせきは、平成18年度から岩手・宮城などの地域企業の連携と技術、交流を図ることを目的に開催しており、今年度で17回目を迎えます。これもひとえに、参加してくださる皆様のご協力の賜物と感謝しております。

令和６年２月21日(水）に、
＊展示は、一関市総合体育館（ユードーム）で、
＊講演・交流会（第244回産学官イブニング研究交流会併催）は、場所を変えて、ベリーノホテル一関で開催いたします。

展示には、様々な業種の企業様（約80社程）にご参加いただき、アピールや情報の交流の場としてご活用いただければと思っております。これまでには「もう何回も顔を合わせているから、一緒に仕事をしますか」と商談に結び付いた企業様もいらっしゃいます。また、展示企業の○○様を紹介してほしいなどのご要望があれば、出来る範囲で対応させていただいておりますので、県南技研にご遠慮なくお声掛け下さい。

出展企業の募集は、令和５年11月22日（水）～12月22日（金）の期間で行っております。皆様のご参加をお待ちしております！お早めにお申し込みください。よろしくお願いいたします。
岩手県南技術研究センターのホームページの案内よりFAXやメールでお申込みできます。

<第16回企業報交換会の様子>

◇開催日時・内容
令和６年２月21日（水）
展示　　10:30～15:00（場所：一関市総合体育館）
　　参加企業による技術・製品の展示会
　地域学生・生徒の見学も受け付けます。
＊講演　　16:15～17:45（場所：ベリーノホテル一関）
　演題：腐食のメカニズムとその対策
　講師：東京海洋大学　客員研究員
　　元（国研）物質・材料研究機構
　　篠原　正　氏
＊交流会　18:00～19:30（場所：ベリーノホテル一関）
　＊：併催第244回産学官イブニング研究交流会
特別企画　11:00～12:00一関市DX推進事業紹介

News

公財）岩手県南技術研究センター　顧問　勝部　修 氏　旭日小綬章 受章

（公財）岩手県南技術研究センター　顧問の勝部 修 氏 は11月3日、令和５年秋の叙勲において市長３期12年などの功績に旭日小綬章を授けられ、同９日に皇居において天皇陛下に拝謁し、受章者を代表して御礼言上を行いました。陛下からは、 今後も健康には十分注意され、それぞれの分野において努力を積み重ねられるよう とのお言葉があったそうです。（また、陛下が一関市訪問時や岩手のスキーの思い出なども話題とされたそうです。）

1月は
第 4 水 曜 日 が ・・・
イブニングの日
皆様お誘い合わせのうえ、
ご参加頂けますようお願いいたします。

★『第243回産学官イブニング研究交流会』へのご案内
場所：ホテル松の薫一関
日時：令和６年**1月24日（水）**
講演の部　　18:00～18:20　参加費無料
　講師：一関工業高等専門学校　化学・バイオ系　渡邊　崇 先生
　演題：一関高専が取り組む陸上養殖システムの紹介
　　～岩手県での陸上養殖の展開を模索～
交流会の部　18:25～19:45　参加費4,000円

News　令和５年度　ものづくり産業振興事業 品質管理（ＱＣ）検定３級取得支援講座（２回目）を開催します

日　時	令和６年１月12日・19日・26日（金）９時～１７時
内　容	【１日目】品質の概念、管理の方法、QC的ものの見方・考え方、データの取り方まとめ方、QC７つ道具① 【２日目】品質保証、QC７つ道具②、管理図 【３日目】新QC７つ道具、統計的方法の基礎、過去問演習
会　場	岩手県南技術研究センター　（一関市萩荘字高梨南方１１４－１　）
受講料	３，０００円 ※受講料は、初回受講日にご持参ください。 テキストは新レベル表に対応したものとなっております。
申込期限	令和５年12月22日（金）
定　員	15名程度（１社２名までとします。） ＊申込多数の場合は当センターの規定に従い選定とさせて頂きます。
申込方法	岩手県南技術研究センターのホームページの案内よりお申込みください。
講　師	小野寺　信一　氏（ Locate QMS/EMSコンサルタント　代表 ）
持参物	筆記用具、電卓、定規（20～30ｃｍ程度）
主　催	公益財団法人岩手県南技術研究センター
問合せ	公益財団法人岩手県南技術研究センター　　担当:地域連携推進部　今井 E-mail： imaik@sirc.or.jp 電話　０１９１－２４－４６８８　ＦＡＸ　０１９１－２４－４６８９

本講座は、品質管理検定の新レベル表に準拠しており、品質管理では習得した知識を管理活動・改善活動に活用していくことが重要である為、受検対策のみならず、仕事の現場で生かしていくための実践的な内容となっております。スキルアップに是非ご利用ください。

◇受講料はテキスト代を含む金額となっており、大変お得な講座です。

奮って、ご参加いただければ幸いです。

News　データ解析取得講座（基礎編）を開催します

日程	研修時間	種別	内容
1月21日	9：00～16:00	講義・実習	○ Python基礎演習 開発環境・基本構文・データの入出力 ○ データ加工 欠損処理・データの結合 ○ 可視化 ヒストグラム・散布図 など

データサイエンスとは、膨大なデータから価値ある知識を抽出する試みです。近年では、個人や企業が蓄積した膨大なデータの解析が盛んに行われています。例えば顧客の購買情報から未来の売上を予測したり、客層をより定量的に把握したりすることがデータを解析することで可能になります。本講座では、データサイエンスの基本を学ぶことで、ビジネスにデータ解析を導入するための基礎知識の習得を目指します。

基礎編では、プログラミング言語「Python」を使って、データの加工と可視化を行います。講座の初めにPythonの基礎演習をするので、プログラミング経験はあるが、Pythonは使ったことがないという方でも受講できますし、数学的な説明は最小限に抑え、実務で活用できるデータ加工、可視化に焦点を当てた講座です。

◇受講料：2,500円◇申込期限：令和６年１月12日（金）

◇お申込みは、岩手県南技術研究センターのホームページの案内よりお申込みください。

Topics　化学（ケミストリー）の視点　★連載版No. 6

※この度の担当は、当センターの所長 佐藤です。

鉄を守る！

錆び易い鉄を腐食から守る！代表が鉄(Fe)に亜鉛(Zn)めっきした**トタン**と呼ばれているものです。鉄を融点(419.5℃)以上で溶融したZnに浸し引き上げて冷却したものです(hot dipping 法)。このZnは水中でFe-Zn局部電池の犠牲陽極として働き、素地の鋼鈑を陰極防食しています。屋根材、送電用鉄塔、ポールや柱に使われています。写真は貯水槽の柱で、表面に数ミリから数センチのZnの結晶粒の模様が見えています。

一方、鉄にスズ(Sn,融点:232℃)めっきしたものが**ブリキ**と呼ばれています。耐食性の良いスズを表面に溶融めっきしたもので、バリアー型耐食めっきです。用途は缶詰の内側のめっきです。これを再利用したのがブリキのおもちゃですね。ただ、缶詰として長期使用した場合、劣化や中身の酸などによりSnが溶け出し有害性も出てきます。最近では内側をポリエステルフィルムでラミネートしたものが使用されてきました。

ところでガルバリウム鋼鈑というのを聞いたことがありませんか。ガルバリウムという金属はありませんが、鉄板を基材として Al 55%, Zn 43.3%, Si 1.6% からなるめっき層を持つ溶融アルミニウム亜鉛合金めっき鋼鈑です。耐食性はトタンの3～6倍もあり、住宅の屋根材、壁材などに使われています。

公益財団法人　岩手県南技術研究センター　South Iwate Research Center of Technology
〒021-0902　岩手県一関市萩荘字高梨南方114番地１　TEL:0191-24-4688　fax :0191-24-4689　URL :http://www.sirc.or.jp/